

使い方イロイロ、家族によりそうネットローン。

# JAネットローン キャンペーン!

期間 2022.4.1(金) ▶ 6.30(木)

詳しくはこちら!



特設サイト



キャンペーン期間中、JAネットローンをご契約の方へ

## QUOカード1,000円相当プレゼント!

【対象商品】JAネットローン全6商品(マイカーローン/教育ローン(一般型・カード型)/リフォームローン/フリーローン/多目的ローン/カードローン) 【対象者】JAネットローンでお申込みいただき、お借入れまたはご契約いただいたすべてのお客様 【応募方法】対象商品をお借入れいただいた時点で自動的に応募となります(手続き不要)。

※上記キャンペーン期間中にお申込みいただき、2022年7月29日(金)までにお借入れまたはご契約いただいた方が対象となります。期間中の借申込みのみでは対象とは致しかねますのでご了承ください。※お借入れまたはご契約月の翌月から3か月以内にお客様がお受け取りにならない場合、プレゼントは失効いたしますので、ご了承ください。※プレゼントの発送等で、お借入れ時にお届けいただいたお客様の個人情報を使用させていただきます(場合もありますので、予めご了承ください)。※取得した個人情報は本キャンペーン以外には利用いたしません。※お借入れに際しては、JA毎の基準に基づいた審査を行っています。※イラストはイメージです。



耕そう、大地と地域の未来。  
JAバンク新潟

「JAとお取引はこれから」というお客様もお気軽にどうぞ。  
詳しくは近くのJA窓口へお問い合わせください。  
ホームページでもご案内しております。

JAバンク新潟 検索

Culture Niigata

2022.06-2022.08  
vol.111

【令和4年5月25日発行】発行・編集／(公財)新潟県文化振興財団 編集・制作／(株)関東朝日広告社 デザイン／磯野和也 印刷／昭栄印刷(株)

公益財団法人  
新潟県文化振興財団

# Culture Niigata

— “感動”が人をつくる —

新潟文化情報誌  
カルチャーにいがた

2022.06-2022.08  
vol.111



## NEXT STAGE

— 情熱の行方 —  
俳優 岡村美南

親子で楽しもう

新潟イベント情報

— シリーズ —  
URAKATA 裏を語る

# NEXT STAGE

—情熱の行方—



撮影 阿部卓仁

これからの舞台芸術を担う、新潟ゆかりのアーティストを紹介する「NEXT STAGE」。今回登場いただくのは、劇団四季の俳優・岡村美南さん。劇団四季オリジナルミュージカル『ロボット・イン・ザ・ガーデン』で、主人公の妻エイミー役を演じている。『ロボット・イン・ザ・ガーデン』は8月に新潟県内の2会場で上演予定。今回の公演の見どころやご自身のこれまでの歩みについて聞いた。

劇団四季 俳優  
岡村 美南 Minami Okamura

## 新しい劇団四季を感じてもらえる『ロボット・イン・ザ・ガーデン』

### とても親近感が持てるオリジナルミュージカル

—劇団四季オリジナルミュージカル『ロボット・イン・ザ・ガーデン』にエイミー役のひとりとして出演されています。初演を観て感動し、2回目のオーディションを受けたそうですが。

演出の小山ゆうなさんをはじめ、劇団外のクリエイターたちが創作に携わるオリジナルミュージカルで、舞台装置から照明にいたるまでこれまでの作品とは違う雰囲気を感じました。また、俳優一人ひとりの魅力が舞台上にあふれ出ていたのにも感動しました。メインのキャストだけでなく、アンサンブルの俳優たちもそれぞれのキャラクターの生き様をしっかりと演じていて、同じ俳優の一人としてとても魅力を感じた。「この作品に関わったら私も新しい自分を発見できるかもしれない」「俳優として成長できるかもしれない」「いや、この作品の稽古場に居たい!」という気持ちが一気に高まって2度目のオーディションを受けて、主人公ベンの妻エイミー役をいただくことができました。

—実際の稽古場はいかがでしたか？

いざやってみると大変で(笑)。でも、お芝居の新しい感覚を得ている手応えがありました。

—というところ？

劇団四季の作品はファンタジーや壮大な世界を描いたものが多いのですが、この『ロボット・イン・ザ・ガーデン』はごく日常的でささやかな物語。冒頭のベンとエイミー夫婦のやりとりにしても、どこの家庭からも聞こえてきそうな内容です。それだけに嘘偽りなくリアリティーを持って、夫



『ロボット・イン・ザ・ガーデン』より

撮影 下坂敦俊

婦として舞台上に居ることが大事だと感じました。そのため、この夫婦にしかわからない歴史をまとう空気感をどう出していこうかと、夫ベン役の山下啓太さんと何度も話し合いました。

### ロボット・タングの動きに注目!

—すでに東京・京都公演を経て各地をまわる全国ツアーも始まっています。

この作品はお客様の反応もその都度変わるのが面白く、回数を重ねるごとに作品が進化しています。

—本作の魅力、見どころは？

やはりタングでしょうね。まず純粋に可愛い。ちょっと動いただけで笑いが起きています。最初は何の感情もないロボットだったタングが、人間の心と感情をインプットしながら、最終的には人間の子どものように見えてきます。そんなタングの変化を、見事に表現しているのが2人のパペティア(パペットの操者)。タングの瞬き、目線やボディの動きが本当に秀逸なんです。ぜひ注目してほしいところです。

また、親子の愛や、人とのつながりの大切さ、もう少し大きいところ言えば、AIと人間の関わりなどを考えるきっかけにもなる作品です。私自身は日々この作品と接し、ベンを見続けながら、人は人と関わってもまれて成長していくもののだと実感しています。

### 劇団四季の全国ツアーがきっかけ

—ところで岡村さんご自身のことも伺いたいです。そもそも子どもの時からミュージカルが好きだったとのことですが。

そうですね。母が劇場へ行くのが好きでミュージカルはもちろん、バレエや現代舞踊なども観に行きました。劇団四季の作品では、ファミリーミュージカルや『ライオンキング』などを観ていました。

—その頃から劇団四季に入りたいと？

はっきり意識したのは中2の時です。学校の道徳の授業で「自分の夢について考えよう」という課題があって作文を書かなければいけなくて。ちょうどその頃『夢から醒めた夢』の全国ツアーで私の地元・富山でも公演があったんです。それを観て「あ、絶対にこれだ」と。小さい頃からダンスを習っていて、上手ではなかったけれど踊るのは好きでしたし、歌うことも大好きだったので。何よりみんなでお芝居をするのって楽しそうだと思って将来は「舞台俳優になる」と決めました。

—実際に夢をかなえて入団されています。そのためにどのような努力をされたのでしょうか？

その直後から声楽のレッスンを受け始め、音楽コースのある高校へ入りました。卒業後はブロードウェイのある本場で学んでみたいと思い、アメリカの大学へ進学しました。大学4年の時に一時帰国し、劇団四季のオーディションを受けて卒業間近に合格通知が届いたので卒業後、そのまま入団しました。

—決めたら猪突猛進、一直線ですね。

他の道は考えられなかったので“保険”もかけず、劇団四季一本で走り続けてしまいました(笑)。

—入団して10年以上のキャリアです。その中で、忘れられない公演について教えてください。

それぞれに思い出がありますが、一番大きいのは入団して間もない頃に出演した『夢から醒めた夢』ですね。稽古中に東日本大震災があって2週間ほど稽古が中断。稽古再開時にはみんなセリフが出てこないくらい泣いてしまって。作品自体が命というもののメッセージを伝える内容だっただけにいろいろ考えさせられましたね。



『夢から醒めた夢』より

撮影 荒井健

### 芝居に“慣れない”ために

—では、改めてご自身が感じている劇団四季の魅力を教えてください。

やはり作品主義というところですか。お客様には誰かの芝居ではなく、あくまで作品を観に来てほしいというスタンスに徹しているのでキャストもスタッフも、この作品を楽しんでいただくため、喜んでもらうためにはどうしたらいいかを本当に真剣に考えています。みんなが同じ方向を見て一つの作品の創作活動をするというのは劇団ならではのと思うし、一俳優としてそこに心地良さを感じています。



撮影 阿部卓仁

—では、俳優として普段から心がけていることは？

“慣れないこと”です。劇団四季の特色の一つがロングランです。同じ作品をこれだけ長く上演する劇団はほとんどないだけに俳優としてありがたいのですが、実は非常に危険でもあるんです。知らず知らず芝居に慣れてしまって要らない垢がついてしまい、感情が薄れたり、リアクションがビビッドなものでなくなってしまう恐れがあるからです。一人でもそういう俳優がいると作品のクオリティーが下がってしまう。そうならないよう、一日一日の公演に新鮮な気持ちで、かつ誠実に向き合うことを心がけています。

—芝居に慣れないため、何かしていることを具体的に教えてください。

自分の芝居に垢がついていないかどうか毎日確かめることをしています。そもそも感動の80%は台本に書いてある。そこをはき違えず、自分の勝手な憶測を入れずに芝居ができていないかを、前日の上演を思い返して自分でチェックします。また、垢を自分でそぎ落とすために毎朝セリフを再確認しています。ただ、セリフを繰り返すのではなく母音法で稽古するんです。これは劇団四季ならではの訓練方法。まずは母音のみで発声し、それが出来るようになったら子音を乗せます。「おはようございます」であれば、「おおーおーおーあう」と発声します。これで台詞が明瞭に話せるようになり、その日の公演でも気持ちを新たに、なおかつ引き締めて、お客様に言葉をしっかり届けることができると思っています。

—岡村さんのように日々、地道な努力されている方々が演じられているこそ、私たちも毎回、劇団四季の公演で感動できるんですね。

私たちにとっては毎日でも、お客様にとってはその日だけの楽しみ。心待ちにしているお客様のワクワク感を裏切るようなことがあってはならないと思っています。特に今回の『ロボット・イン・ザ・ガーデン』は、劇団四季にとっても大切なオリジナル作品。きっと誰にでも身に覚えのある感情や葛藤を感じていただけるはず。ぜひ新潟での公演を楽しみにしててください。

表紙撮影：下坂敦俊、阿部章仁

## Question & Answer

Q. 休日の過ごし方は？

散歩することが多いです。プラプラ1時間ぐらいは平気で歩きます。

Q. 今、ハマっているものは？

ゴルフです。密にならず、外でも動かして健康的だと思って最近始めたばかりですが、楽しいです。

Q. プライベートでよく聴く音楽のジャンルは？

もともと声楽を学んでいたということもありクラシックが好きです。昔はジャズもよく聴いていました。

Q. では好きな映画のジャンルは？

ベタなものからダークなものまでいろいろ好きですね。

Q. ご自身の性格は？

繊細で慎重に見えて案外大胆なところもあると人に言われます。確かに稽古一つとっても準備は念入りに行うのですが、いざ表現する段になると結構、直感で思い切ってやってしまうことも。血液型はA型です。



撮影：阿部章仁

### 岡村美南

富山県出身。中学2年の時、劇団四季の舞台を観たのをきっかけにミュージカルの舞台に立つことを志す。アメリカへの留学を経て2008年、劇団四季のオーディションに合格。09年『劇団四季ソング&ダンス55ステップス』で初舞台を踏む。以後、『ウィキッド』エルファバ、『夢から醒めた夢』ピコ、『キャッツ』ジェリーロラム=グリドルボーン、『ノートルダムの鐘』エスメラルダ、『マンマ・ミーア』ドナ・シェリダンなどを演じている。

### 公演情報

ミュージカル・演劇・舞踊

〔新潟公演〕6/20(月) 発売開始  
〔上越公演〕6/18(土) 発売開始

### 劇団四季ミュージカル 『ロボット・イン・ザ・ガーデン』

託児あり

8/13(土) 17:30 新潟県民会館 大ホール

8/14(日) 17:30 上越文化会館 大ホール

世界各国で多くのファンに愛されている小説「ロボット・イン・ザ・ガーデン」を、劇団四季がオリジナルミュージカルとして舞台化。心に傷を抱えた男と壊れかけのロボットによる、トラブルだらけの旅。イギリスを飛び出し、アメリカ、日本…やがてふたりは心を通わせていく…。大切なものに気づき、成長していく物語を、オリジナルの楽曲と華やかな演出で彩ります。

料金 全席指定 S席 9,900円 A席 6,600円 B席 3,300円  
※3歳未満の入場はご遠慮ください。

お問合せ (新潟公演) 劇団四季 0570-008-110(ナビダイヤル) 新潟県民会館 025-228-4481  
(上越公演) 上越文化会館 025-522-8800

〔主催〕(新潟公演) 新潟日報社、BSN新潟放送、(公財)新潟市芸術文化振興財団、劇団四季 (上越公演) (公財)新潟県文化振興財団、上越文化会館



撮影：阿部章仁

# 新潟イベント情報

県内で行う様々な催物をお届けします。会場に足を踏み入れると、そこは別世界。是非、体感してみてください。

「新潟イベント情報」への掲載をご希望の方は、下記までご連絡ください。  
次号vol.112は、8月下旬発行予定です。7/3(日)までに、9月～11月の催物情報をお寄せください。

(公財)新潟県文化振興財団 事業課「カルチャーにいがた」係

TEL 025-228-3577 FAX 025-228-3818 E-mail jigyou@niigata-bunka.jp

※〔助成事業〕は(公財)新潟県文化振興財団助成事業です。

※未就学児は入場不可の場合があります。☺託児ありの公演には託児室を設置します。(要予約)

※5月上旬の情報です。新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から公演・展覧会の延期、中止等の可能性もあります。詳細については、各問合せ先へご確認ください。

ホームページ「新潟文化物語」にも各種催物情報を掲載しています。掲載をご希望の方はホームページ上から登録をお願いします。

新潟文化物語 検索

分野別アイコン

コンサート

ミュージカル・演劇・舞踊

古典・伝統

美術展・写真展

イベントなど

コンサート

### オーケストラ・リベラ・クラシカ十日町公演

6/4(土) 18:00 越後妻有文化ホール「段十ろう」

オリジナル楽器で古典派音楽を中心に演奏するオーケストラ。指揮者兼チェリストの鈴木秀美が主宰して2001年に結成されました。新鮮な躍動感と斬新なアプローチで皆さまを魅了します。どうぞお楽しみに。

出演: 鈴木秀美(指揮・チェロ)  
若松夏美(ヴァイオリン ソロ)  
上尾直毅(チェンバロ)  
曲目: ヴィヴァルディ/四季  
チェロ協奏曲イ短調 RV418  
J.S.バッハ/チェンバロ協奏曲  
第5番へ短調 BWV1056



料金 全席自由 一般 3,500円 高校生以下 2,000円(当日各500円増)  
※未就学児の入場はご遠慮ください。

お問合せ 越後妻有文化ホール「段十ろう」 025-757-5011

〔主催〕十日町市文化協会連合会

コンサート

助成事業

### 新潟A・フィルハーモニック(仮称) 第一回定期演奏会

6/11(土) 14:30 新潟市音楽文化会館

地域の人々に親しまれ、愛される音楽活動を目指して今年発足したばかりのにいがた音楽アーティスト協議会がお届けする第一回の記念すべき定期演奏会が新潟市音楽文化会館で開催されます。新潟市にゆかりある奏者も加わり、総勢17名によるバロック音楽の響きをご期待ください。

曲目: グリーグ/ホルベルグ組曲  
ヴィヴァルディ/4つのヴァイオリンのための協奏曲  
ヴィヴァルディ/四季



料金 全席指定 一般 4,000円 高校生以下 1,500円  
※未就学児の入場はご遠慮ください。

主催 お問合せ にいがた音楽アーティスト協議会 080-8712-7805

コンサート

### マイタウン・コンサート 2022 in 粟島

7/5(火) 19:00 粟島浦小中学校体育館

子どもからお年寄りまで楽しめるアットホームな演奏会。見たこともないような様々な打楽器が飛び出します!

出演: パーカッションアンサンブルRim-Ictus[本間美恵子、倉澤桃子]  
若杉百合恵(ピアノ)  
曲目: アンデス民謡/コンドルは飛んでいく  
中島みゆき/糸  
葉加瀬太郎/情熱大陸



料金 全席自由 入場無料

お問合せ 粟島浦村教育委員会 0254-55-2111

〔主催〕粟島浦村教育委員会、(公財)新潟県文化振興財団

古典・伝統

魚沼太鼓自主公演 夏・太鼓

7/9(土) 13:30 魚沼市小出郷文化会館 大ホール

魚沼市で活動している魚沼太鼓の自主公演です。魚沼太鼓をはじめ、市内の小中学生が参加するチーム「響」や新潟市からの特別出演など、総勢60名にもおよぶ出演者の面々が日頃の練習の成果を遺憾なく発揮します。限定500席の会場で和の響きをご堪能ください。

出演:魚沼太鼓、響、鼓悠、越後招福太鼓、鬼面獅子太鼓

特別出演:新潟万代太鼓神龍会 和太鼓奏者 坂牧楓人



料金: 全席自由 一般 800円 (当日200円増) 未就学児・小学生 無料
お問い合わせ: 魚沼市小出郷文化会館 025-792-8811

コンサート

小林美樹ヴァイオリン・リサイタル

7/10(日) 14:00 長岡リリックホール コンサートホール

昨年、演奏家デビュー20周年、CDデビュー10周年、ウィエニャフスキ国際ヴァイオリンコンクール入賞10周年の節目を経て、益々の活躍が期待される小林美樹と、姉でモロッコ王妃国際ピアノコンクール優勝の小林有沙が、ブラームスのヴァイオリン・ソナタ全曲演奏に挑みます。

出演:小林美樹(ヴァイオリン) 小林有沙(ピアノ)

曲目:ブラームス/ヴァイオリン・ソナタ 第1番「雨の唄」ト長調 Op.78、第2番イ長調 Op.100、第3番二短調 Op.108



料金: 全席指定 3,000円 ※未就学児の入場はご遠慮ください。
主催: (公財)長岡市芸術文化振興財団 0258-29-7715

イベントなど

越後大茶会inアオーレ長岡

7/17(日) 9:00 アオーレ長岡 アリーナ

長岡藩牧野家17代当主牧野忠昌氏の茶席を中心に、20もの茶席がアオーレ長岡に登場!紅茶・ウーロン茶の茶席や紹介パネル展示、体験席も用意してあります。老若男女どなたでも楽しめるお茶の場へ「まずはお茶を一杯」と気軽に足をお運びください。



同時開催: 県内作家及び長岡造形大学教職員工芸領域作品展 9:00~アオーレ長岡 市民交流ホールA

料金: 茶席券 2,000円(4枚綴り)(当日一席700円)
お問い合わせ: 長岡市文化振興課 0258-32-5110

主催:長岡市茶道文化協会

コンサート

金子由香利/山宮るり子 フルート&ハーブ 名曲の調べ 桑原純子&佐々木和子デュオリサイタル ~詩・声・ピアノ~

7/9(土) [金子由香利/山宮るり子 フルート&ハーブ 名曲の調べ] 14:00 [桑原純子&佐々木和子デュオリサイタル~詩・声・ピアノ~] 18:00 りゅーとびあスタジオA

[フルート&ハーブ名曲の調べ]

フルートとハーブの優雅な響きで楽しむクラシック名曲のプログラム。極上の時間を会場でお楽しみください。

出演:金子由香利(フルート)、山宮るり子(ハーブ)

曲目:ビゼー/「アルルの女」よりメヌエット 他

【デュオリサイタル~詩・声・ピアノ~】

透明感溢れるソプラノ、情感豊かなピアノの美しいデュオで聴く日本歌曲とオペラアリアのコンサート。心に響く「詩・声・ピアノ」の世界をぜひご堪能ください。

出演:桑原純子(ソプラノ)、佐々木和子(ピアノ)

曲目:團伊玖磨/紫陽花、林光/星めぐりの歌 他



料金: 全席自由 各回一般 3,000円(当日500円増) 高校生以下 1,000円 ※未就学児の入場はお問合せください。
主催: コンサート事務局 050-3577-6640

古典・伝統

金の島薪能

7/16(土) 19:00 相川春日神社能舞台

佐渡金銀山のまち相川で織りなす幽玄の世界。重要無形文化財保持者能楽師、津村禮次郎氏による古典能と芥川龍之介の「藪の中」に基づくダンス&能による創作作品をお届けします。津村禮次郎氏とコンテンポラリーダンスによる日本伝統様式の新解釈をご観覧ください。

<第一幕>

演出:「羽衣 和合之舞」

出演:津村禮次郎、野口能弘、野口琢弘 他

<第二幕>能×コンテンポラリー

演出:「藪の中」(原作:芥川龍之介)

演出:振付:島地保武

出演:島地保武、酒井はな、宝満直也、東海林靖志、津村禮次郎 他



料金: 全席自由 一般 5,000円 中学生以下 無料 ※中学生以下は保護者同伴。
お問い合わせ: 佐渡観光情報案内所 0259-27-5000

主催: (一社)佐渡観光交流機構、アース・セレブレーション実行委員会、佐渡市

古典・伝統

伝統芸能文化の祭典

7/18(月・祝) 12:15 三条市体育文化会館 マルチホール

吟や舞、唄や三味線など新潟県内の伝統芸能が一堂に会して開催されます。舞台を華やかに彩るその世界の第一人者の匠の技をどうぞお楽しみください。

出演:新潟ろうあ万代太鼓、三條相承太鼓 他

演出:吟と舞、篠笛、端唄、日舞、津軽三味線、ふるさと民謡、瞽女の世界、企画構成吟「日本を愛す」、ゲストコーナー 他



同日開催: 新潟県伝統芸能文化賞コンクール 9:00~ 五人合吟、剣詩舞、独吟、佐渡おけさ
料金: 全席自由 一般 1,500円
主催: 伝承匠の会 090-5580-1952 (近藤岳玄)

古典・伝統

鼓童ワン・アース・ツアー2022~童

7/22(金) 17:00 新発田市民文化会館

生命の音リズム、魂の躍動。佐渡をテーマに、「鼓」は太鼓を、「童」は人を際立たせる2連作。クラシカルな演目、演出を基調に、身体と太鼓の音のみのシンプルな表現と多様な音の響きが融合する舞台です。魂が動き出す、いのちのリズムをご堪能ください。

演出:船橋裕一郎

出演:齊藤栄一、中込健太、小松崎正吾、住吉佑太、三浦康輝、池永レオ遼太郎、北林玲央、前田順康、三枝晴太、山脇千栄、小野田太陽、詫間俊、新山萌、野仲純平(予定)



料金: 全席指定 松 6,000円竹 5,500円(学生券/22歳以下 3,000円) ※未就学児の入場はご遠慮ください。
主催: KODO イン シバタ 090-5434-3185 (小柳)

コンサート

田村優子 宵涼(よいすずみ)のコンサート 篠笛と歌

8/6(土) 18:30 村上市民ふれあいセンター

古来より、その澄み切った音色で聴く人に癒しを与えてきた日本の伝統楽器「篠笛」。この篠笛と歌を織り交ぜながら、次々と独自の世界をつくり出している田村優子。演奏サポートも加わり、さらに広がったその世界観をお楽しみください。

出演:田村優子(篠笛・歌) ゲスト:吉田悠亮(チェロ)、演奏サポート:濱田道子(キーボード)、YUKI(ギター)、らくさん(ベース)



料金: 全席指定 入場無料 (要整理券) ※未就学児の入場はご遠慮ください。
お問い合わせ: 村上市民ふれあいセンター 0254-52-0201

主催: (公財)イヨボヤの里開発公社

美術展・写真展

竹田一紀 展「outfit - 着こなし」

6/17(金)~6/28(火) 羊画廊 HITSUJI-GARO 11:00~18:00

(日・祝日は17:00まで、最終日は16:00まで) 水曜休館 日々の生活の中で、出会う人々の服装から感じるものがあります。そんな言葉のないコミュニケーションを、アクリル絵画で表現した展覧会です。この機会にぜひ、東京や韓国、そして地元新潟で個展やグループ展を開催する竹田一紀の作品たちに触れてみませんか。



料金: 入場無料
主催: 羊画廊 HITSUJI-GARO 025-224-1397

コンサート

演奏サークルぼんぼこサマーコンサート

7/30(土) 19:30 新潟市音楽文化会館 13練習室

演奏サークルぼんぼこは弦楽器を中心とした編成で約500回の訪問演奏会を学校や施設で行っている団体です。2019年より室内楽コンサートを開催しており、今回は弦楽四重奏の名作を1時間ほどで気軽に楽しめる公演をお届けします。

出演:演奏サークルぼんぼこ 曲目:スメタナ/弦楽四重奏 曲第1番「わが生涯より」、プッチーニ/菊 他



料金: 全席自由 500円(チケットレス/事前予約可) ※未就学児の入場はご遠慮ください。
主催: 演奏サークルぼんぼこ 050-3743-2171

コンサート

ワンコインコンサート2022 特別編 歌謡名曲ステージ

8/21(日) 新井ふれあい会館

昨年ご好評をいただいた「昭和歌謡ステージ」をバージョンアップ!懐かしくもあり、新しくもある昭和歌謡&ポップスを中心に、世代を超えて愛される名曲の数々をたっぷりお楽しみいただくカバーコンサートです。今年も、昨年に引き続きCacis&サポートメンバーのお2人と、出雲崎出身・在住のシンガーソングライター-Mondeoさんの対バンライブです!地元新潟で活躍する2組の演奏をどうぞお楽しみに!!

出演:Cacis【佐藤和音(ピアノ)、延澤汐美(ボーカル)】、若井奏一朗(ベース)、田中史歩(ドラム)、Mondeo



料金: 全席自由 500円(当日券のみ)
主催: (公財)妙高文化振興事業団 0255-72-9411

森成麟造 -上越考古学の先覚者-

7/2(土)~8/28(日) 上越市立歴史博物館

9:00~17:00 (券売は16:30まで) 7/4、11、8/22休館

森成麟造は、明治44年(1911)に高田で胃腸内科を開業後、医業の傍らで遺跡調査、資料収集に取り組み、上越地域の考古学研究の基礎を築きました。また、東京での勤務時代に主治医を務めた夏目漱石との交流もあり、俳句などの文化活動にも熱心でした。本展では、森成麟造の生涯と上越の考古学研究における業績を紹介いたします。



「石皿ほか」(関野村神中遺跡上越市中央区神中出土) 「子母笥」(伝保倉村青野遺跡上越市青野出土)

Table with event details: 関連イベント, 展示解説会, 7/23(土)、8/7(日), 各回 11:00~12:00, 参加無料 (要入館料) 申込不要, 料金: 一般 510円 小・中・高校生 260円, 主催: 上越市立歴史博物館 025-524-3120

重要文化財村尻遺跡出土品

7/16(土)~8/28(日)

新潟県立歴史博物館

9:30~17:00 (券売は16:30まで)

月曜休館(祝日の場合はその翌日) ただし、8/1は開館

新潟市の村尻遺跡では、弥生時代の集団墓地在昭和55・56年(1980・1981)に発掘され、平成25年(2013)には、遺骨を土器におさめ再葬したと考えられる墓穴から発掘された出土品計18点が重要文化財に指定されました。なかでも土偶形容器は全形がほぼ残り、人体を模したと一目でわかる造形が特徴的です。本展では、当時の葬送儀礼を考えるうえで極めて重要な資料であり、学術的価値が高い村尻遺跡出土品を一堂に展示します。



土偶形容器/新潟市 村尻遺跡12号土坑出土 弥生時代中期 新潟市教育委員会蔵・当館寄託

Table with event details: 料金: 一般 520円 高校・大学生 200円 中学生以下 無料, 主催: 新潟県立歴史博物館 0258-47-6130

大河津分水通水100周年・関屋分水通水50周年記念 6館リレー展 「大河津分水・関屋分水と新潟市」展(仮)

7/17(日)~8/28(日) 新潟市歴史博物館みなとびあ

9:30~18:00 (券売は17:30まで) 月曜休館(祝日の場合はその翌日)

大河津分水通水100周年・関屋分水通水50周年にあたる今年、新潟市におけるその役割について、都市・港の発展や治水をめぐる歴史から紹介します。本展は、新潟市歴史博物館をはじめ、燕市分水良寛史料館、燕市長善館史料館、信濃川大河津資料館、長岡市立科学博物館、新潟県立歴史博物館の6館の連携によるリレー展として開催します。



大河津分水自在堰(通水当時)

Table with event details: 料金: 一般 500円 高校・大学生 300円 中学生以下 無料, 主催: 新潟市歴史博物館みなとびあ 025-225-6111

マン・レイと女性たち

7/2(土)~9/25(日) 新潟市美術館

9:30~18:00 (券売は17:30まで) 月曜休館 ただし、7/18、8/15、9/19は開館

20世紀を代表する芸術家で、ダダ・シュルレアリストでもあったマン・レイ(1890-1976)は、知性とユーモアにあふれる絵画、彫刻、オブジェや映画だけでなく、とくに写真の分野で卓抜した才能を発揮しました。その多彩な作品の周辺には魅力的な女性たちの存在がありました。本展ではそうした女性たちの写真をはじめ約260点の作品から、マン・レイの全貌と本質に迫ります。



《眠る女(リサイゼーション)》Sleeping Woman.Solarization 1929 セラチオン/プリント(複製) 個人蔵/Courtesy Association Internationale Man Ray, Paris (c) MAN RAY 2015 TRUST / ADAGP, Paris & JASPAR Tokyo, 2021 G2998

Table with event details: 関連イベント, 開幕記念講演会 『マン・レイとシュルレアリストたち』 7/3(日) 14:00~15:30, 定員50名 要申込(6/5~6/19), 講師: 巖谷園士氏(本展監修者), 料金: 一般 1,500円 高校・大学生 1,000円 中学生以下 無料, 主催: 新潟市美術館 025-223-1622

【主催】新潟市美術館、UX新潟テレビ21

三沢厚彦 ANIMALS IN NAGAOKA

7/16(土)~9/25(日) 新潟県立近代美術館

9:00~17:00 (券売は16:30まで) 月曜休館(祝日の場合はその翌日)

三沢厚彦(1961-)が、2000年から手掛ける代表的シリーズ「ANIMALS(アニマルズ)」。様々な動物をモチーフに、樟を等身に彫り出した木彫は、圧倒的存在感で観る者に迫ります。身近な動物から、空想上の生き物まで、最新作を含む彫刻と絵画およそ100点を一堂で紹介いたします。



三沢厚彦(Animal 2020-03) 2020 樟、油彩 撮影/三沢厚彦 会場/あへのいなか美術館 ©Aitsuho Misawa, Courtesy of Nishimura Gallery

Table with event details: 料金: 一般 1,400円 高校・大学生 1,200円 中学生以下 無料, 主催: 新潟県立近代美術館 0258-28-4111

【主催】新潟県立近代美術館、TeNYテレビ新潟、三沢厚彦展新潟実行委員会

田島征三 アートのぼうけん展

7/30(土)~9/25(日) 新潟市新津美術館

10:00~17:00 (券売は16:30まで) 月曜休館(祝日の場合はその翌日) ただし、8/15、9/12は開館

従来の概念を打ち破る「絵本」や「アート」の可能性を追求し続ける田島征三(1940-)。20代にして『ちからたろう』で第2回プラチスラバ世界絵本原画展金のりんご賞を受賞し、その後も数々の絵本賞を受けながらも、自己の作風を革新し続けてきました。本展では、学生時代の作品から『ちからたろう』や『とべバッタ』などの代表的な絵本原画に、油彩画や版画などを加えた250点余を展示し、半世紀以上に及ぶ田島征三の創作世界を全貌を紹介します。



田島征三「ちからたろう」原画 1967年 刈谷市美術館寄託

Table with event details: 料金: 一般 1,000円 高校・大学生 700円 中学生以下 無料, 主催: 新潟市新津美術館 0250-25-1300

【主催】新潟市新津美術館、UX新潟テレビ21、NHKプロモーション



親子で楽しもう

~子どもとワクワク・ドキドキを~

コンサート

アルカディア少年少女合唱団 スプリングキッズステージ

6/19(日) 14:00 見附市文化ホール アルカディア

結成27年目を迎えるアルカディア少年少女合唱団の定期演奏会です。「四季」をテーマとした曲を中心に、合唱団の幅広いレパートリーから選曲してお贈りします。いずれの曲も、自然の中で生きることのすばらしさ、命へのやさしみなざし、生きる喜びと感謝などが余すところなく彩られています。子どもたちの真っ直ぐで伸びやかな歌声をお楽しみください。 曲目: 岩河三郎 / 少年少女のための合唱組曲「佐渡の四季」、吉岡弘行 / 児童合唱のための組曲「虫の絵本」他

Table with concert details: 料金: 全席自由 500円(当日200円増), 主催: 見附市文化ホール アルカディア 0258-63-5321



イベントなど

企画展「世界昆虫探検記」

6/25(土)~8/19(金) 長岡市立科学博物館

9:00~17:00 (入館は16:30まで) 7/4、19休館

「ジャングル」「冒険図鑑」などで知られる長岡市出身の自然絵本作家・松岡達英氏の昆虫標本コレクションを紹介いたします。松岡氏はまだ海外の昆虫がほとんど知られていなかった1960年代、自ら世界中の自然を探検し、そこで想像を遥かに超える多様で不思議な昆虫たちと出会いました。今も色褪せることなく残る当時の昆虫標本から、名作絵本が生まれた冒険のひみつに迫ります。

Table with exhibition details: 料金: 入場無料, 主催: 長岡市立科学博物館 0258-32-0546



メガネトリハネアゲハ(ハバニューギニア)

イベントなど

春季企画展 「みんなでみつけた1322種のいきもの展」

7/10(日)まで

十日町市立里山科学館 越後松之山「森の学校」キョロ口

9:00~17:00 (入館は16:30まで) 火曜休館、8月中は休館日なし

この企画展は、キョロ口が週末にイベント形式で実施している探鳥会や花ごよみ調査などの市民参加型調査の成果を紹介するものです。これまでみんなでみつけた生物の種数はなんと1322種! 標本や映像、クイズで楽しみながら里山の生物多様性に触れてください!

Table with exhibition details: 料金: 一般 500円 中学生以下 無料, 主催: 十日町市立里山科学館 越後松之山「森の学校」キョロ口 025-595-8311



イベントなど

ぶっとなでるいきもの展2

7/16(土)~8/28(日) 新潟県立自然科学館

9:30~17:00 (最終入館は閉館30分前) 7/19休館

謎すぎ! 危険すぎ! 派手すぎ! 透けすぎる~! 世の中には、わたしたちが思っている「アツウ」とは、ちょっと違うある意味「ぶっとなでる」愛すべき生き物たちがたくさんいます。威嚇ポーズが全く怖くなく、むしろ可愛に見える「コアリクイ」、見た目がヤバ過ぎて生き物とは思えない生物、猛毒をもっていたり、擬態が得意だったり、強力な特殊能力を持つ生き物、キモくて、でもカワイすぎる、クセになる動物たちを紹介。展示最後にはぶっとなでるいきものを実際に触って楽しめるタッチゾーンも併設。さらに、新潟会場オリジナルでカブトムシやクワガタムシの展示やふれあいの森も登場します。

Table with exhibition details: 料金: 一般 1,380円 中学生以下 600円 未就学児 無料, 主催: 新潟県立自然科学館 025-283-3331

【主催】新潟県立自然科学館、TeNYテレビ新潟

■動物取扱業に関する表示 名称:株式会社 エラスモプランテ 代表取締役 村田 健 事業所の名称:ぶっとなでるいきもの展2 事業所の所在地:新潟県新潟市中央区文治町3丁目1番1号 動物取扱業の種別:展示 登録番号:新潟県(動物)第22-05-002号 登録年月日:令和4年4月6日 登録の有効期限の末日:令和6年4月5日 動物取扱責任者:村田 健

Culture Niigata

- 発行回数 年4回(5月、8月、11月、2月)
発行部数 13,000部
配布先 市町村、公民館、文化施設、金融機関、大学等

- 発行 公益財団法人 新潟県文化振興財団
TEL 025-228-3577 FAX 025-228-3818
E-mail jigyou@niigata-bunka.jp WEB https://www.niigata-bunka.jp
Address 〒951-8132 新潟市中央区一番堀通町3-13

「カルチャーにいがた」送付について

「カルチャーにいがた」をご希望の方には郵送料費にてお送りしています。住所、氏名、希望する部数を明記の上、返信用切手(140円/1冊)を添えて、新潟県文化振興財団までお申し込みください。複数冊ご希望の場合はお問い合わせください。

## 令和4年度舞台芸術を活用した 県民参加・体験拡大プロジェクト

県内の文化施設等からなる「舞台芸術を活用した県民参加・体験拡大プロジェクト」では、一人一人全ての県民が、舞台芸術に気軽に触れる、又は気軽に舞台を創る体験ができる機会を積極的に提供するために、県内各地で様々な優れた公演等を実施します。この事業には、文化庁の「文化芸術創造拠点形成事業」を活用しています。

＜参加団体＞新潟県民会館・越後妻有文化ホール「段十ろう」・長岡市立劇場・小千谷市民会館・糸魚川市民会館・上越文化会館・見附市文化ホールアルカディア・魚沼市小出郷文化会館・リゅーとびあ新潟市民芸術文化会館・新潟市北区文化会館・柏崎市文化会館アルフォーレ・新潟市秋葉区文化会館・津南町文化センター・新潟県・(公財)新潟県文化振興財団

古典・伝統

糸魚川公演 7月22日(金) 発売開始

### 鼓童交流公演2022

6/10(金) 18:30  
津南町文化センター

9/23(金・祝) 14:00  
糸魚川市民会館

身体まるごとで感じる和太鼓の響き!太鼓の魅力が五感で感じられる舞台。楽しいトークも人気!



料金 全席指定 一般 2,000円 中学生以下 500円(当日各500円増)  
※5歳未満の入場はご遠慮ください。(津南公演は完売しました。)

お問合せ 津南町文化センター 025-765-3134 糸魚川市民会館 025-552-5900

古典・伝統

7月10日(日) 発売開始

### はじめての落語

9/25(日) 14:00  
見附市文化ホール アルカディア

林家たい平師匠が出演!「落語のイロハ」や「寄席囃子」など落語がさらに面白くなる講座付き公演。

出演:林家たい平  
林家はな平  
春風亭一花  
古今亭菊一  
稲葉千秋(お囃子)



料金 全席指定 一般 2,500円 中学生以下 500円(当日各500円増)  
※5歳未満の入場はご遠慮ください。

お問合せ 見附市文化ホール アルカディア 0258-63-5321

コンサート

7月16日(土) 発売開始

### 北区うたの祭典

10/2(日) 14:00 新潟市北区文化会館

少年少女合唱団と大人の合唱団それぞれが練習してきた成果を披露。市民が創り上げるアットホームなコンサート。

出演:北区少年少女合唱団  
北区うたの祭典合唱団



料金 全席自由 一般 1,000円 高校生以下 500円  
※4歳未満の入場はご遠慮ください。

お問合せ 新潟市北区文化会館 025-388-6900

コンサート

### 夏休み親子でおでかけ♪ ファミリークラシックwith金子三勇士

8/7(日) 午前の部 11:00 午後の部 14:00

柏崎市文化会館 アルフォーレ

クラシックをもっと気軽に!もっと身近に感じてほしい!そんな願いを込めて、ピアニスト金子三勇士がこの夏に贈る大人も子どももみんなで楽しむクラシックの名曲たち♪  
出演:金子三勇士(ピアノ)



料金 [午前の部]全席指定 大人 1,000円 子ども(3歳~高校生以下) 500円  
※3歳未満の入場はご遠慮ください。

[午後の部]全席指定 大人 1,500円 子ども(高校生以下) 500円  
※未就学児の入場はご遠慮ください。

お問合せ 柏崎市文化会館 アルフォーレ 0257-21-0010

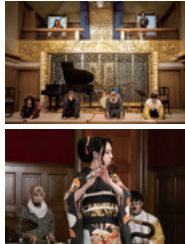
ミュージカル・演劇・舞踊

### 東京コンテンポラリーシアター 音楽演劇「奏鬼」

8/21(日) 14:00 糸魚川市民会館

演奏者自らが演奏し、芝居をする音楽演劇「奏鬼」。それは世界的にも稀な、目と耳と心で楽しむクラシックエンターテインメント。「音を制するは世界を制する」鬼たちの命をかけた、鬼気迫る渾身の演奏が始まる。

出演:YUKKO(フルート)  
あびこめぐみ(民謡&三味線)  
AKIRA(ピアノ)  
東金ミツキ(セルバン)  
滝澤博之(ドラム・パーカッション)  
EVE(トランペット)



料金 全席自由 一般 2,000円 中学生以下 500円(当日各500円増)  
未就学児入場 無料

お問合せ 糸魚川市民会館 025-552-5900

コンサート

### アルカディア・ピアノコンサート ~わたしの街のピアニスト~

(プレ公演) 10/8(土) 12:00(予定)

(本公演) 11/23(水・祝) 14:00(予定)  
見附市文化ホール アルカディア

ピアノを学んでいるアマチュアピアニストが出演するコンサート。当館が提携するプロの演奏家との共演、指導を受ける機会を提供し、演奏技術の向上を図り、その成果を発表します。

出演:[プレ公演]船橋洋介(指揮者)、三船優子(ピアニスト)、公開レッスン受講者 7名(予定)  
[本公演]船橋洋介(指揮者)、三船優子(ピアニスト)、アルカディアフレズアンサンブル(室内楽団)、アマチュアピアニスト 16名(予定)



料金 各公演 全席自由 500円 5歳~小学生 入場無料  
※5歳未満の入場はご遠慮ください。

お問合せ 見附市文化ホール アルカディア 0258-63-5321

ミュージカル・演劇・舞踊

発売日未定

### 劇団四季ファミリーミュージカル 「人間になりたがった猫」

11/12(土) 時間未定 長岡市立劇場 大ホール

11/13(日) 時間未定 越後妻有文化ホール「段十ろう」

魔法で人間になった猫・ライオネルが、さまざまな人々との出会いを通して、人間の素晴らしさや、命や仲間の大切さを知っていく心温まる物語。



料金 全席指定 SS席 5,500円 S席 3,500円 S席高校生以下 2,000円  
※3歳未満の入場はご遠慮ください。

お問合せ 長岡市芸術文化振興財団 0258-29-7715 越後妻有文化ホール「段十ろう」 025-757-5011

コンサート

7月10日(日) 発売開始

### パパゲーノの愉快的音楽冒険 ~子どもに聞かせたい日本の歌・世界の歌~

9/11(日) 14:00 はーとびあ中郷

今だからこそ子どもに聞かせたい、古き良き美しい日本語で歌われる名曲の数々をお楽しみください。

出演:吉川健一(バリトン)  
高橋維(ソプラノ)・上越市出身  
石野真穂(ピアノ)



料金 全席指定 一般 2,000円 中学生以下 500円  
※3歳未満の入場はご遠慮ください。

お問合せ 上越文化会館 025-522-8800

ミュージカル・演劇・舞踊

6月18日(土) 発売開始

### キエフ・クラシック・バレエ 『チャイコフスキー夢の3大バレエ~名場面集~』

9/19(月・祝) 14:00

柏崎市文化会館アルフォーレ

チャイコフスキー・バレエの傑作「くるみ割り人形」「白鳥の湖」「眠れる森の美女」の名場面を一挙上演!



料金 全席指定 一般 4,500円 高校生以下 2,000円  
※4歳未満の入場はご遠慮ください。

お問合せ 柏崎市文化会館 アルフォーレ 0257-21-0010

ミュージカル・演劇・舞踊

9月17日(土) 発売開始

### 小川未明フェスティバル2022

「黒い人と赤いそり」

11/26(土) 14:00 上越文化会館 中ホール

市民音楽劇「月の明るい夜に」☺️託児あり

11/27(日) 14:00 上越文化会館 大ホール

小川未明生誕140周年記念事業として2日間にわたり開催!1日目は「黒い人と赤いそり」をテーマに、多彩なプログラムを通して小川未明の世界に触れる。2日目は市民参加による音楽劇。故郷上越の自然を愛した未明の足跡を音楽と台詞で迎える。



料金 各公演 全席自由 一般 1,000円 中学生以下 500円  
※未就学児の入場はご遠慮ください。

お問合せ 上越文化会館 025-522-8800

コンサート

10月1日(土) 発売開始

### キッズのためのはじめての音楽会

12/10(土) 14:00 小千谷市民会館

ちいさなお子さまのコンサート・デビューにぴったり!クラシックの有名な曲から、童謡まで盛りだくさんの親子で楽しめるコンサート。

出演:奥村愛(ヴァイオリン)・新潟市出身  
前田尚徳(ヴァイオリン)  
山田那央(ヴィオラ)  
奥村景(チェロ)・新潟市出身  
小柳美奈子(ピアノ)・上越市出身  
小林洋二郎(パーカッション)  
おんのすけ(キャラクター)



料金 全席指定 一般 1,500円(当日500円増) 中学生以下 無料(要入場券)

お問合せ 小千谷市民会館 0258-82-9111



コンサート

9月発売開始(予定)

### 大谷康子の情熱コンサート

12/10(土) 15:00

新潟市秋葉区文化会館

情熱コンサートとしてタンゴほかのポピュラーなプログラムを、大谷康子の「歌うヴァイオリン」でお届けする。併せて、マスタークラス(受講生、聴講生を有料で公募)障がい者の方のゲネプロ招待も予定。

出演:大谷康子(ヴァイオリン) 他



大谷康子

料金 全席指定 S席 3,000円  
※未就学児の入場はご遠慮ください。

お問合せ 新潟市秋葉区文化会館 0250-25-3301



ミュージカル・演劇・舞踊



託児あり 10月5日(水) 発売開始

### 東京バレエ団『くるみ割り人形』全2幕

12/25(日) 14:00 新潟県民会館 大ホール

「日本の生んだ世界のバレエ団」として国内外で高く評価されている東京バレエ団。クリスマスにぴったりな演目『くるみ割り人形』をご家族揃ってお楽しみください。

関連事業  
東京バレエ団ダンサーによる  
バレエワークショップ  
8/17(水) 14:00~15:30  
詳しくは新潟県文化振興財団ホームページをご覧ください。



©Kiyonori Hasegawa

料金 全席指定 S席 8,000円 A席 6,000円 B席 3,000円 バレエはじめて席 1,500円  
※5歳未満の入場はご遠慮ください。

お問合せ 新潟県民会館 025-228-4481

## 《 協賛企業募集のお知らせ 》 募集期間7月末日まで

東京バレエ団「くるみ割り人形」の公演にご協賛いただける企業を募集しております。

特別協賛

50万円

協賛

10万円

サポートメンバー

3万円

※ご協賛特典については新潟県文化振興財団総務課(025-228-3700)までお問い合わせください。  
広報物に社名記載、公演チケットの贈呈、公演時にブース(出店)の設置など

### 令和4年度文化活動支援助成団体決定 令和4年度 県民文化活動推進事業 は下記の通り決定しました。

申請団体名	団体所在地	事業名	開催日	会場
江南区演劇公演実行委員会	新潟市	令和4年度演劇公演・演劇講座	4月~2023年2月	新潟市江南区文化会館
子ども文化舞台芸術にいがた	新潟市	新潟県の子どものための地域舞台芸術体験事業3	4/23~2023年3/26	県内各地の公共ホール等
郷土にいがたの響き	新潟市	郷土にいがたの響き Vol.6	4/29	新潟市東区プラザ
長岡市民合唱団	長岡市	長岡市民合唱団 第32回定期演奏会「We Got Music!Just Sing!」 心に響く合唱組曲 ~歌い継がれる珠玉の名曲たち	5/8	長岡リリックホール
にいがた音楽アーティスト協議会	新潟市	新潟A・フィルハーモニック 第一回定期演奏会	6/11	新潟市音楽文化会館
長岡市茶道文化協会	長岡市	越後大茶会inアオーレ長岡	7/17	アオーレ長岡
伝承匠の会	三条市	伝統芸能文化の祭典	5/7, 7/18	三条市体育文化会館
Artistic LIVEプロジェクトチーム	燕市	Artistic LIVE II	9/11	燕市文化会館
うおぬまマイオータムコンサート2022実行委員会	魚沼市	うおぬまマイオータムコンサート 2022	9/11	魚沼市小出郷文化会館
新潟県かるた協会	三条市	第4回小倉百人一首全国競技かるた新潟大会	10/9	新潟市新津武道館
三条市文化団体協会	三条市	エンタメ!! ファミリーショー	10/29	三条市中央公民館
南魚沼市民合唱団うおぬまLirica	南魚沼市	13th.うおぬまLirica コンサート Buon Viaggio Musicale 素敵な音楽の旅を	12/4	南魚沼市民会館
公益財団法人かしわざき振興財団	柏崎市	新潟県中越沖地震15周年復興記念 柏崎市文化会館アルフォーレ10周年記念 未来へつなぐコンサート	2023年1/22	柏崎市文化会館アルフォーレ
劇団@nDANTE	阿賀野市	劇団@nDANTE 第16回公演「明けてぞ今朝は」(仮題)	2023年1月~3月	りゅーとびあ スタジオB 他
新潟セントラルフィルハーモニー管弦楽団	三条市	新潟セントラルフィルハーモニー管弦楽団 第10回演奏会	2023年3/5	りゅーとびあ コンサートホール

— シリーズ —

# URAKATA

裏を語る

## 舞台裏から、芸術の新たな魅力を発信!

舞台を製作しているのはアーティストだけではない。音楽・文化・芸術をもっと身近に感じてもらうため、ここでは裏方で活躍する人々をご紹介します。第24回は日本ではまだ数少ない「コレペティトゥーア」の仕事について新国立劇場、二期会を中心に活動するピアニストの石野真穂さんに話を聞いた。



SHIGERU KAWAI

コレペティトゥーア  
石野真穂

## オペラ歌手の稽古で 伴奏し、指導する仕事

コレペティトゥーアという職業を聞いたことがあるだろうか。オペラ歌手が本番に向けて歌の稽古をする際にオーケストラに代わってピアノ伴奏を行う人のことである。といってもただピアノを弾くだけではない。歌い方や発音、リズム、音程、演技の指導など、歌手がより深い表現をするためのサポート全般を担っている。コレペティトゥーアによってオペラ歌手の声の仕上がりが変わるとも言われているほど、オペラ公演には欠かせない重要な存在だ。指揮者の意向を理解していることが求められ、海外では副指揮者がその役割を担うことも多い。

「オペラの上演時間は約3~4時間と長いのですが、その間、歌手はずっと歌い続けることになります。だから、稽古の場では、少し力を抜いて歌った方がいい箇所を伝えたり、ここでティンパニが終わるからそこから数えて何拍目から歌い始めるといい、といった具合にかなり細かく指導しています。また、ピアノ伴奏用の楽譜だとオーケストラの様々な楽器の音が省略されていたりするので、歌い手が本番さながらに歌えるよう、楽譜には書かれていない、他の楽器の音を足して伴奏したりしていますね」と語るのは石野真穂さん。日本でも数少ないコレペティトゥーアの一人だ。

「歌手の方がまだ暗譜が終わっていない時は、共演相手の

部分を私が歌いながら弾くことも多いです」というように、ピアノの腕はもちろんのこと、オペラ作品がそらで歌えるぐらい熟知していなければいけない。そのためにはイタリア語、ドイツ語、フランス語などオペラで使われている外国語の知識も当然必要になってくる。

「自分でいろいろ勉強する必要はありますが、何人ものオペラ歌手の伴奏をする中でも知識はおのずと蓄積されていきます。経験と実力が評価されると「オペラ全体を理解している人」ということで舞台に呼ばれる機会も増えていきます。例えば、舞台に設置されたプロンプターボックスに入って、歌詞の歌い出しの部分を一語ずつ伝えていくプロンプターという役割もコレペティトゥーアがやる時もあります。また、照明や字幕のオペレーターの方にタイミングを伝える仕事(キュー出し)は、本番ならではのドキドキ感を味わいながら楽しんでやらせてもらっています」

## ソロのピアニストよりも 伴奏の方が楽しいと思った

石野さんがピアノを始めたのは3歳の時。「幼稚園の頃は、朝食を食べてバスが迎えにくるまでの1時間は毎朝必ず弾いていました」というほど幼い頃からピアノが大好きだった。

「習っていた教室の先生が「この子はピアニストになる資質があるから今のうちにお金を貯めておいた方がいい」と。そう言わ

## コレペティトゥーアは フランスでは「歌のシェフ」と言われる。 オペラの舞台には欠かせない存在です

れて母もすっかりその気になり、小学2年の時、引越しを機に武蔵野音学大学附属音楽教室へ入りました。そこではピアノだけでなく、合唱や子どもオペラも体験できたので歌も好きになりました。今思えばそこが原点だったかもしれません」

しかし、当時はまだコレペティトゥーアという職業の存在など知らず、ひたすらソロのピアニストになることを目指していた。そのために中学高校時代は桐朋学園大学出身の先生のところで1日5時間以上のハードなレッスンを受けていたという。そして桐朋学園大学音楽学部音楽学科ピアノ専攻に入学。ピアニストを目指す人の多くは大学卒業後に留学を選択するのだが、この頃はまだ留学にさほど興味が持てなかったので同大学のアンサンブル・ディプロマコースへ進学することにする。

「その名の通り、アンサンブルでの演奏を学ぶコースです。ここに在籍した3年間では数え切れないほど、弦楽器や管楽器など様々な楽器の伴奏、声楽科の人たちの歌の伴奏を経験しました。人懐こい性格というのもあってソロより他の人と一緒に演奏する方が楽しいな、向いているなどこの頃から薄々気づき始めていました(笑)」

コレペティトゥーアという仕事について知ったのはコースを修了する間近の頃だった。

「先輩からオペラ稽古のピアニストの仕事だったら紹介するよと言われ、初めて訪れたのが東京室内歌劇場でした。実際にプロの歌手の歌に合わせて伴奏させてもらったのですが、これが本当に楽しかったんです」

同じ頃、笹川財団(現日本財団)がパリ市立シャトレ劇場へ

歌い手とコレペティトゥーアを派遣するオーディションがあり、人に勧められるがまま受けたら何と合格。桐朋学園大学アンサンブル・ディプロマコース修了と同時にパリへ行き、思いがけずコレペティトゥーアの研鑽を積むことになる。

「シャトレ劇場では劇場の音楽監督だったサビーヌ・ヴァタンから、コレペティトゥーアは何よりもまず歌手に信頼されることが大切で、そのために何をすべきかを学びました。また、バリトンのトーマスハンプソン、ソプラノのバーバラボニーなど世界の第一線で活躍する歌手の、稽古から本番までの過程を実際に見れたことは、今となっては貴重な経験です。そして、劇場では歌曲のリサイタルやオペラの公演が毎日あり、それらを聴くことが生活の一部になっていてとても幸せでした。毎日、感動の嵐!で興奮していましたね」

## 一流の歌手の歌が 間近で聴ける醍醐味

パリから帰国後、コレペティトゥーアとして日本での活動を開始した石野さんは二期会、新国立劇場、びわ湖ホール、日生劇場などのオペラ公演に関わるようになっていく。公演のたびに素晴らしい歌手たちに出会える。それがこの仕事の何よりの魅力だと石野さんはいう。

「昨年亡くなってしまったのですが、アガ・ミコライというポーランドのソプラノ歌手は本当に美しい歌声で伴奏しな

がら何度も聴き惚れました。どんな楽器も人間の声にはかなわないと思いましたね。彼女のような一流の人たちと一緒に仕事をさせていただいた時の興奮と感動は決してお金には変えられない、大切な宝物です」

日本には十数名しかいないコレペティトゥーアだが、ここに来て目指す若者も増えてきているそうだ。

「ピアノが好きで、歌も好き、そして舞台が好きだという人にぜひコレペティトゥーアを目指してほしいですね。私自身、実は幼い頃から演劇やミュージカルが大好きで今もよく観に行きます。決して目には見えないのですが、観劇した時に感じる喜びや楽しさはコレペティトゥーアの仕事にプラスに働いている気がしています」そんな石野さんが9月11日、はーとびあ中郷で開催のコンサート「パパゲーノの愉快的音楽冒険～子どもに聞かせたい日本の歌・世界の歌～」に出演する予定だ。バリトン歌手の吉川健一さん、ソプラノ歌手の高橋維さんの歌に合わせてピアノを演奏する。

「日本のオペラ界のトップ二人が、上越出身の作詞家・江間章子さんの『夏の思い出』『花の街』といった童謡や世界の名曲の数々を歌います。お子さんたちには音楽に合わせて体を動かし、ボディパーカッションを楽しんでもらい、大人の方には童心にかえって懐かしんでほしいなと思っています」

ピアノを演奏しながら楽しそうに口ずさむ石野さんにも注目してほしい。



コレペティトゥーア 石野 真穂

東京都出身。桐朋学園大学音楽学部ピアノ専攻卒業。同大学アンサンブル・ディプロマ修了後、パリ市立シャトレ劇場においてサビーヌ・ヴァタンのもと、コレペティトゥーアの研鑽を積む。在仏中は劇場主催コンサートをはじめ、数々の演奏会に出演。帰国後はコレペティトゥーアとして二期会、新国立劇場、びわ湖ホール、日生劇場などのオペラ公演に携わる。声楽を中心とする共演ピアニストとしての演奏も多く、近年はオペラ作品のチェンバロ奏者を務める機会も増えている。さらに、東京NHK児童合唱団の初演録音に参加するなど多方面に活躍の場を広げている。二期会オペラ研究所ピアニスト。新国立劇場オペラ研究所ピアニスト。

### 公演情報

#### パパゲーノの愉快的音楽冒険 ～子どもに聞かせたい日本の歌・世界の歌～

9月11日(日)14:00 はーとびあ中郷  
※詳しくはP9をご覧ください。